

令和3年度委員会報告

[5] 看護の進路・進学支援委員会

委員長 森 雄太

1. 委員会開催状況

- 1) 委員会 10回(中止1回)
- 2) 検討事項
 - (1) 看護学校と職場の情報交換会について
 - (2) 進路指導に活かす「看護への道」説明会について
 - (3) 看護の出前授業について
 - (4) 「看護職を目指すあなたへ」パンフレット改訂について
 - (5) 「看護学校と職場の情報交換会」活動報告書の発行について
 - (6) 次年度計画について

2. 活動報告

1) 交流会・情報交換会等

- (1) 進路説明会 進路指導に活かす「看護への道」説明会(オンライン)

開催日	5月12日
内容	看護学校教員および看護師より、それぞれの立場から看護職に関する情報提供を行った。
対象	中学校、高等学校の教員
参加者	18名
- (2) 情報交換会 看護学校と職場の情報交換会(オンライン)

開催日	8月18日
内容	看護学校の教員と医療施設の看護職者にて、学生や新人看護師に関する情報交換会を行った。
対象	看護師養成所教員、臨床の看護職員、卒後教育担当者
参加者	74名
- (3) 情報交換会 出前授業連絡会(オンライン)

開催日	11月17日
内容	出前授業に出向く講師または講師登録を検討している方に向け、出前授業に関する情報発信及び情報共有を行った。
対象	出前講師登録者・登録予定者、施設管理者等
参加者	55名

2) その他

- (1) 令和3年度看護学校と職場の情報交換会の報告書作成
8月に開催した情報交換会について活動内容、参加者からの意見、委員内で検討した意見等を報告書に記載し、情報発信を行った。
- (2) パンフレット「看護職を目指すあなたへ」の改訂
パンフレットに掲載する内容を委員にて分担して検討し、看護学校や看護職に関する情報を掲載した。
- (3) よかナースへの活動内容の掲載
広報誌「よかナース」に委員会活動内容を掲載した。

3. 今後の課題・検討事項等

令和3年度の企画は全てオンライン開催となった。委員会ではオンライン開催に向けた研修内容、運営方法を検討し、参加者が他者と意見交換ができるように進行をすることができた。

各企画会のアンケート内容は、比較的満足しているとの回答が多く、オンラインであったことで遠方からの参加や勤務中に参加できるなどの意見もあり、前回の開催時より参加者が多い研修もあった。また参加者の意見を集約し、委員内で考察を加えた報告書を作成したことで、活動内容を外部へ発信することができた。

今後も令和3年度の活動内容を継続しつつ、より多くの参加者と幅広い立場の方々の参加ができるよう研修会の広報活動と、より活発な会となるよう企画、運営方法を検討する。